

萌木

2005年8月4日 創刊号

発行 社会福祉法人 もえぎの会
152-0002 東京都目黒区目黒本町2-7-3
<http://shiinomisha.hp.infoseek.co.jp>

*「萌木」とは「萌えいずる春の若芽に勢いがある」ことから、これから出発し、発展することを象徴しています。また、「萌黄・萌葱」は、伝統ある日本の色であることから、独自のものを創造していくという精神を著しています。

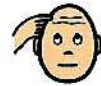


ごあいさつ

私たちは、目黒区の自閉症児の保護者を中心として、「自助自立」の精神で、20余年間の長きにわたり、様々な活動をしてまいりました。その間の実績と情熱が評価され、平成12年11月に、永年の悲願でありました社会福祉法人の認可を受けることができました。

世の中の動きを先取りし、地域との共生を推進する、新しい福祉のリーダーとして、知的障害者通所授産施設「しいの実社」の運営の充実を図ると共に、グループホーム、デイサービス、第2、第3の施設など新しい事業への発展を目指し、皆様のご支援を頂き、地域の要請に応えていきたいと考えております。

理事長代行 野村 和成



しいの実社が開所した 2002 年は「措置制度」と呼ばれる制度での運営でしたが、翌 2003 年には「利用契約制度（支援費制度）」となりました。施設やヘルパーなどのサービス事業者を利用する本人が選び、障害がある人の自己決定が尊重された制度です。しかし 2 年と経たないうちに、また新しい制度「障害者自立支援法（案）」が示されました。障害がある人の地域移行という視点から、さらに広がった「自立と共生」の地域社会づくりを掲げています。でもこの法案が出された背景には国の財源不足のため、現行の制度は維持が困難とのこと。現在国会で審議されていますが、暮らしていくために必要なサービスが維持・向上されるものとなることを期待します。自立支援法は次のことがポイントとして挙げられています。

《厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部（4/26）より抜粋》

- * 障害者が自立して普通に暮らせるまちづくり
- * 地域に住む人が、障害の有無、老若男女を問わず、自然に交わり、支え合うまちづくり

地域福祉の実現

「自立と共生」の地域社会づくり

障害者自立支援法案の目指すもの（目的規定）

- * 障害者が一人ひとり能力や適正を持っているという考え方に立ち、それに応じた個別の支援を行う
- * 自立した生活（日常生活や社会参加による社会生活）を営むことを支援する
- * 障害者や障害児の福祉の増進とともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる「地域社会づくり」を進める

障害保健福祉施策の改革のポイント

1. 障害福祉サービスの一元化
2. 障害者がもっと「働ける社会」に
3. 地域の限られた社会資源を活用できるように「規制緩和」
4. 公平なサービス利用のための「手続きや基準の透明化、明確化」
5. 増大する福祉サービス等の費用を皆で負担し支えあう仕組みの強化

今まで身体障害・知的障害・精神障害と、障害別に提供されていたサービスを機能別に整理し、支援費制度の対象となっていなかった精神障害も対象とすることなど、発展したと見られる部分と、所得保障もなされていない障害がある人からサービス利用にかかる費用の 1 割を徴収するといった、マイナスに取れる部分があり、これからその中身が具体化されていくことになります。

新制度へは 5 年かけて移行していくこととされていますので、しいの実社も準備をしていかななくてはなりません。

とは言え毎日しいの実社などの施設や作業所に通い、仕事に向かっている障害がある方々の暮らしを支えていくことが我々の役目です。

障害者に関する大きな法改正が国会審議される中、社会福祉法人の役割と今後の事業展開についても、新たな方向性を見出していかなければなりません。

今まで以上に皆様のご協力をお願いいたします。どうぞよろしくお願い致します。

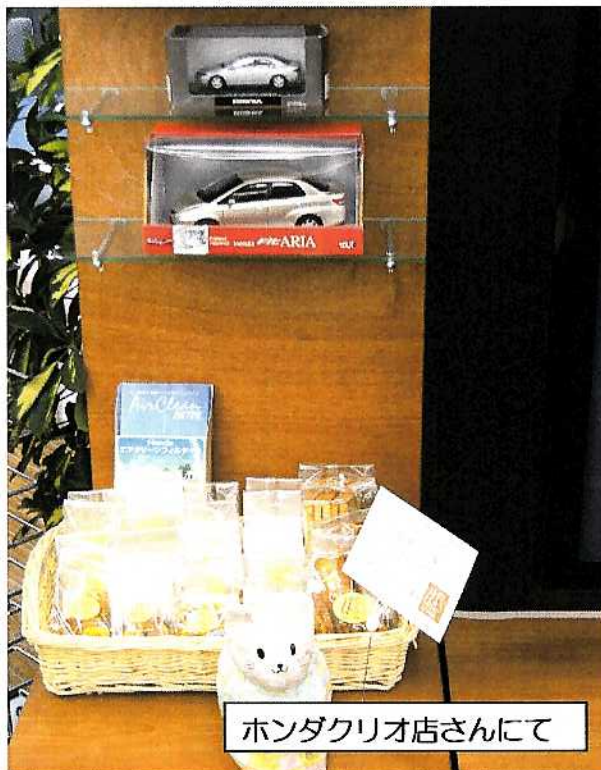


～2004 年度 事業・決算報告～

2005 年 5 月 23 日に開催されました理事会および評議員会にて、社会福祉法人もえぎの会の事業報告と決算報告について承認されました。

➤ しいの実社について

しいの実社では授産種目である日々の仕事に、企業への就労を視野に入れた取組を加えて行っています。新たな取り組みとして、しいの実社のクッキーとラスクの無人販売所(以下「置き菓子」)を 2 月から試行してきました。



ホンダクリオ店さんにて

区内の喫茶店やオフィスに一袋 100 円の製品を盛ったカゴを置かせていただき、貯金箱にお金を入れていただくシステムです。3 月末日現在で 14 箇所の企業や喫茶店にご協力をいただくことができ、製品の配達や営業を定期的に行うことができるようになってきました。

置き菓子の仕事に出発する前には、挨拶、名刺交換などを練習します。行った先では、お菓子の補充と集金の 2 つの仕事を分担して行なっています。しいの実社に戻

ってきてからは売り上げを確認し、次回の準備をして作業終了となります。

しいの実社の社員が建物の外に出かけて行って企業の方々等と直接関わることで、社会性の向上を図り、また企業の方々をはじめとする地域の方々に対する理解を深められる機会となることを期待しています。



名刺交換の練習の様子

手作りの店 しいの実社

7/1~
7/29

おかげさまで3周年



感謝セール実施中!



←ハンドタオルと
ビーズブローチ・
押花カードのセット
¥450

この期限定・
えだ豆パンも
待ってるよ!

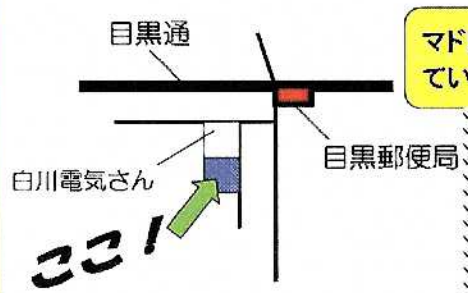


*このほかにも織物や各種
アクセサリを多数販売中!!

500円以上のお買い物で
50円の割引券をプレゼント中!

*割引券のご使用期限は9月末日までとなります。

焼きたてパン
各種あります!
焼き上がりは
11:00頃!



マドレーヌ、クッキーなどのお菓子も各種ご用意
しています。ギフトセットのご注文・配送も承ります!

営業時間 : 10:00~18:00
定休日 : 土・日曜日、祝日
電話 : 03-5724-7153

しいの実社併設のショップ「手作りの
お店 しいの実社」は、7月に3
周年を迎えることができました。それ
を記念して、7月中は記念セールを行
ないました。
←このようなチラシを作り、活動の合
間にポスティングを行なうなど、近隣
へのPRにつとめました。「チラシを
見て初めて買い物に来た」という方も
いらっしまいました! 今後も「手作りの
お店 しいの実社」をよろしくお願
いいたします。